

第36回日本血液事業学会総会  
総会長 伊 藤 孝  
(宮城県赤十字血液センター所長)

## 第36回日本血液事業学会総会会告(2)

第36回日本血液事業学会総会を下記のとおり開催いたします。多数の方々のご発表，ご参加下さいますようお願い申し上げます。

### 記

〔会 期〕	平成24年10月17日(水)・18日(木)・19日(金)
〔会 場〕	仙台国際センター TEL：022-265-2211 FAX：022-265-2485
〔テ ー マ〕	「血液事業の再構築—震災を乗り越えて—」
〔学会HP〕	<a href="http://www.miyagi.bc.jrc.or.jp/36jbp/index.html">http://www.miyagi.bc.jrc.or.jp/36jbp/index.html</a>

### I. 特別企画

細胞工学による血液細胞の誘導

iPS細胞を用いた血液事業戦略の方向性

赤血球人工生産のための赤血球前駆細胞株の樹立

iPS細胞研究の現状と課題

### II. 特別講演

(1) 血液事業運営体制の将来像

(2) 独立行政法人医薬品医療機器総合機構からの血液事業に対する期待

### III. 教育講演

(1) 諸外国の血液事業の現状

(2) 慢性貧血の原因と治療

### IV. シンポジウム

(1) 移植医療における輸血を取り巻く諸問題

(2) 輸血副作用の温故知新

(3) 広域運営体制における安定供給の更なる向上

—献血者の安定確保と血液製剤の有効活用の取り組み—

### V. ワークショップ

(1) 地域センターの活性化に向けて

一般演題から指定

(2) 固定施設における献血者確保の取り組み

一般演題から指定

(3) HBV感染既往血液への更なる安全対策をめぐって

(4) 献血者事前検査の問題点

## Ⅵ. 市民公開講座

東日本大震災関連のテーマを予定しています。

## Ⅶ. 共催（ランチョン）セミナー

学会期間中のお昼の時間帯に、共催セミナーを開催します。当日の朝、1名につき1枚の整理券を配布いたします。会場に入る際整理券を提出し、お弁当をお受け取り下さい。

## Ⅷ. 一般演題

口演発表またはポスター発表のいずれかといたします。なお、発表形式並びに一般演題からワークショップに変更させて頂く場合もありますのでご了承ください。

発表要項および発表日程はホームページでお知らせいたします。

- ・口演発表時間は7分、討論3分を予定しています。
- ・ポスター発表は、座長による掲示前での移動検討形式で行います。発表時間は4分、討論2分を予定しています。

## Ⅸ. その他

- ・第6回いのちの献血俳句コンテスト優秀作品の展示紹介（予定）
- ・3.11大震災関連のパネル展示紹介（予定）
- ・防災関連展示会場で、滑り免震システムを展示紹介（予定）

## Ⅹ. 関連行事

会員交際会

日時：平成24年10月18日（木）18：30より

場所：仙台国際ホテル

## Ⅺ. プログラム編集

下記の方々にプログラム委員をお願いいたしました。

池田 和真	池田 久實	河 敬世	清川 博之
俵 国芳	高松 純樹	田所 憲治	中島 一格
西本 至	藤井 浩	脇坂 明美	伊藤 孝

（順不同、敬称・所属省略）

## 演題応募規定

### 1. 資 格

- 1) 演者は、日本血液事業学会会員に限ります。ただし、共同演者はこの限りではありません。
- 2) 演題は未発表のもので、一演者一題とします。
- 3) 日本赤十字社血液事業研究として採択された研究課題を本学会で発表を希望される場合、一般演題として応募して下さい。

### 2. 演題登録

演題登録は、第36回日本血液事業学会のホームページ  
(<http://www.miyagi.bc.jrc.or.jp/36jbp/index.html>) より行ってください。

#### 1) 演題募集要領

##### (1) 演題受付期間

申込み開始 平成24年 4 月 2 日(月)正午から

申込み締切 平成24年 5 月21日(月)まで

##### (2) 演題登録方法

- ・ 演題登録に際しては、演題申し込み画面の指示に従い、演題区分、演題内容区分、希望発表形式(口演またはポスター)、演題名(50文字以内)、所属名、演者、発表者名、連絡先住所、電話番号、E-mailアドレス(携帯電話のメールアドレスは不可)、抄録本文(800文字以内)などの必要項目をすべて入力して下さい。全角文字・半角文字ともに1文字として数えます。環境依存文字(丸文字、ローマ数字など)、特殊文字は使用できません。なお、文字修飾を行う場合は、通信欄に記入して下さい。また、確認のため、当該箇所を赤字等で明示したMS WordまたはPDFファイルを事務局宛に電子メール(36jbp@miyagi.bc.jrc.or.jp)にてご送付下さい。
- ・ 演題登録後、入力いただいた電子メールアドレス宛に登録番号、演題受領通知を送信します。翌日(土・日・祝日を除く)までに演題受領通知が届かない場合は、演題登録が完了していないか登録した電子メールアドレスが誤っている可能性がありますので、事務局まで電子メール(36jbp@miyagi.bc.jrc.or.jp)にてお問い合わせ下さい。
- ・ 本文は口語体・常用漢字・新仮名づかい・ひらがな混じりとして下さい。
- ・ 文中の英語・数字・単位については、「血液事業」の投稿規定に従って下さい。
- ・ 本文は原則として、目的・方法・結果(または成績)・結論(または考察)の順に整理して記述するようお願いします。
- ・ 締め切り直前の3～4日間はアクセスが集中し回線が大変込み合うため、演題登録に支障をきたすことが考えられますので、余裕を持って登録を行って下さい。

##### (3) パスワードについて

抄録を登録後、パスワードを発行いたします。演題登録番号、パスワードに関してのお問い合わせは一切応じられませんので、必ずメモをとるなど保管して下さい。

演題応募時の演題登録番号およびパスワードを用いることにより、登録後の変更が何回でも可能です。修正・確認は修正確認画面より行って下さい。

## (4) 演題登録に関する問い合わせ先

演題登録に関する問い合わせは、事務局まで、E-mail(36jbp@miyagi.bc.jrc.or.jp)にてご連絡下さい。

## 3. カテゴリー区分

演題カテゴリー区分は以下のとおりとします。演題登録時に、大区分、小区分を指定して下さい。  
なお、演題数等により発表区分が希望と異なる場合もありますことを予めご了承下さい。

大区分	小区分
A 献血者対応	(1)広報 (2)問診 (3)接遇 (4)問い合わせ (5)その他
B 採血	(1)全血採血 (2)成分採血 (3)採血事故 (4)採血過誤 (5)事前検査 (6)記録 (7)その他
C 検査	(1)ABO, Rh血液型 (2)その他の血液型 (3)HLA (4)血小板型 (5)細菌検査 (6)検査サービス (7)通知 (8)輸血副作用 (9)その他
D 感染症検査	(1)HBV (2)HCV (3)HIV (4)HTLV-1 (5)その他ウイルス検査 (6)NAT (7)通知 (8)献血後情報 (9)その他
E 製剤	(1)調製 (2)包装・表示 (3)保管 (4)工程管理 (5)品質向上 (6)その他
F 供給	(1)保管・運搬 (2)需要予測 (3)需給調整 (4)記録 (5)その他
G 学術・医薬情報	(1)適正使用 (2)苦情対応 (3)輸血副作用 (4)情報提供 (5)記録 (6)その他
H GMP	(1)品質管理 (2)製造管理 (3)苦情・回収 (4)教育・訓練 (5)自己点検 (6)献血後情報 (7)その他
I OA化	(1)統一システム (2)イントラネット (3)その他
J 分画製剤	(1)製造 (2)供給促進 (3)その他
K 技術協力	(1)自己血 (2)洗浄血小板 (3)依頼検査 (4)その他
L 広域需給	(1)保管・運搬 (2)需要予測 (3)在庫調整 (4)記録 (5)その他
M その他	(1)その他

## 4. 発表形式

口演発表またはポスター発表のいずれかといたします。なお、発表形式並びに一般演題からワークショップに変更させて頂く場合がありますのでご了承ください。口演はMS Power Pointによる発表のみといたします。発表日程および発表要項は、第36回日本血液事業学会ホームページ(<http://www.miyagi.bc.jrc.or.jp/36jbp/index.html>)にてお知らせいたします。  
ポスター発表は、座長による掲示前での移動討論形式で行います。

## 5. 演題選定

一般演題の採否、発表形式については、プログラム委員会に一任させていただきます。

## 6. 発表内容の公開について

ご発表に使用したMS Power Pointファイル(スライド原稿のみ)、ポスター発表に使用したMS Wordファイル等の公開に同意が得られた演題については、後日PDF形式でホームページ上で公開いたします。なお、公開ファイルの使用は、私的使用のみに限定させていただきます。

## 7. 発表演題の論文提出について

- (1) 特別企画, 特別講演, シンポジウムおよびワークショップ報告の司会者並びに演者は, 発言内容(演題名, 所属, 氏名)を含めて和文3,200字以内(図表, 写真等は1点400字に換算)の発表論文を総会終了後, 2週間以内に総会事務局まで提出してください。
- (2) 一般演題については提出の必要はありません。なお, 総会終了後, 機関誌「血液事業」編集委員長から該当する演者の方々に, 論文としての投稿をお願いすることがあります。

〒981-3206 宮城県仙台市泉区明通2丁目6-1  
宮城県赤十字血液センター内  
第36回日本血液事業学会総会 事務局  
TEL : 022-290-2501 / FAX : 022-777-6335  
E-mail : 36jbp@miyagi.bc.jrc.or.jp